



周辺の店舗、道路を利用されるみなさま、住民のみなさまへ
実験・調査へのご協力をお願い



グリーンスローモビリティを利用した 新しい道路空間づくりの実証実験を実施します!

実証期間① / 令和5年4月27日(木)～令和5年5月16日(火)

※全3回予定:次回は6月末頃を予定しています。

**実験は車両通行可能な状態で実施します。
自動車で通行される際は、歩行者・自転車に
配慮し、安全運転を心掛けてください。**

大町通りの現状

かつては城下町のメインストリートとして様々な時代の歴史的建造物や寺社仏閣が多く、会津の生活を支える商店街として常に重要な役割を果たしてきました。しかし、現在では駅から中心市街地へ向かう際の入口・要所でありながら、一方通行かつ歩道の幅が狭い状況です。

目的

- グリーンスローモビリティを利用し、子供から高齢者まで安全に回遊ができる歩行空間の創出
- 空き地や軒先歩道空間を利用した地域の賑わい創出
- 通行車両に向けての減速措置によって歩行者を保護し、“歩いて楽しめる”人中心のみちづくり

実験を実施して目指す状況

鶴ヶ城を中心に誇りある歴史・文化と豊かな自然の中でクルマ中心の生活から、子供から高齢者まで人を中心とした誰もが回遊しやすい賑わい拠点を創出し、通行者数とコミュニケーションが増え、地域が活性化する歩行空間の実現を目指します。

「グリーンスローモビリティの普及下における歩行者利便増進道路制度に関する社会実験」
実験主体 / 会津若松歩行者利便増進道路推進協議会
〈支援団体〉大町通り活性化協議会、会津若松警察署
お問合せ / 会津若松市 建設部 まちづくり整備課 都市整備グループ TEL : 0242-23-4583